



横浜らしさたっぷりの・・・

教育支援 & 体験プログラム見本市 (報告)

“子どもたちの豊かな学び”のために、様々な教育支援活動プログラムを提供する団体、学校関係者、行政職員、コーディネーターなどが一堂に集う「Yokohama 学校地域コーディネーター・フォーラム ～横浜らしさたっぷりの・・・教育支援&プログラム見本市～」を開催いたしました。

◆開催日時

平成 26 年 6 月 28 日 (土)
午前の部 10:00~12:00
午後の部 13:00~15:30

◆場所

〒235-0016
横浜市磯子区磯子 3-6-1-1
横浜市社会教育コーナー

◆対象

- (1) 学校・地域コーディネーター
- (2) 学校支援ボランティア
- (3) 行政職員、学校関係者、大学生
- (4) 教育支援プログラムに関心のある企業・大学・NPO 法人など
- (5) その他関心のある方

◆参加者及び出展団体

- ◇参加者 延べ 321 名
内訳) 教育支援団体(企業、大学、NPO 法人など)・・・145 名
学校・地域コーディネーター、行政職員、学校関係者・・・176 名
- ◇出展団体 37 団体(資料参加も含む)
内訳) 企業・・・21 団体
NPO・社団法人など・・・16 団体

◆プログラム

- ◇午前の部：教育支援団体のプログラム見本市
オープニング・教育支援団体の出展形式による交流
- ◇午後の部：ワールドカフェ形式による意見交換会
アドバイザー：笹井宏益先生（国立教育政策研究所生涯学習政策研究部長）



子どもたちをささえる豊かさがここにある！

国立教育政策研究所生涯学習政策研究部長 笹井 宏益
昨年7月から準備が始まってほぼ1年。今年のフォーラムもまた多くの人たちが集まった。ここまでたくさんの人を集め、それぞれの関わり合いを創出する原動力は、既存の役割分担を超えたボランティア・パワーにこそある。人々の純粋な熱意や善意が、子どもの成長を支え、やがて新しい教育を生み出すのだ。考えてみると、これほど素敵なことはない。

明治以来、縦割りの組織づくりに励んできた日本人にも、その限界が見えてきた。教育は教師のすることであり外の人が口を出すべきではないという信念は、もはや過去のものとなり、営利を追求するはずの企業も、多面的な公共性の担い手となりつつある。たくさんの方が手づくりで協力し合うことが、真の意味での「豊かさ」を創るのだ。

子どもたちの豊かな成長をささえる「魂」は、学校というシステムではなく、「豊かな関係性」にこそ宿る。そのすごさを、今回のフォーラムは教えてくれた。ここで生まれた関係性が、さらに拡充していくことを願ってやまない。

午後の部 ワールドカフェ



午後は、ワールドカフェ形式のグループワーク。2つのテーマに沿ってそれぞれの立場から意見交換、情報交換をしました。

テーマ1 今日の出会いを今後どのように活かしていくか？

- ・企業・団体が持っているプログラムを学校につなげたい。(コーディネーター)
- ・出会って情報交換することが大事である。それぞれのプログラムを学校が理解してくれるとよい。コーディネーターがつながてくれると期待。(企業・団体)

テーマ2 今、わたしたちができることは？

- ・団体や地域ケアプラザを学校につなげる。
- ・地域の人材マップを作成して、シニアの方に活躍してもらう。
- ・今日の新しい関係をシステム化したい。

どういった資源を持っているかお互い共有することが大事

学校は困っていることをなかなか言わないので信頼関係が大事



- ・コーディネーターとつながり、忙しい先生を楽にしてあげたい。
- ・町の活性化に役立てたい。
- ・企業・団体の持っているツールをこのようなイベントで公開し知ってもらおう。地域に特化したプログラムを提供したい。
- ・企業の取り組みが学校の授業や子どもたちのニーズに合わないことがある。成功例の情報もシステム化する。
- ・情報の発信と共有が大事。人脈やコネクションも大事。
- ・学校はセブンイレブン、ブラック企業のように忙しい。現実的にコーディネーターや地域と連携する時間がない。教員が出られる日程でフォーラムを開催してくれるとありがたい。今日のことは学校に持ち帰ります。

【アンケートより】

- ・学校が利用することができる企業がこんなにあること、直に話が聞けて良かった。子どもたちのために思い、考えられているものがこんなにあるのに、知らないのはとてももったいない。今後の活動に活かしていきたい。(コーディネーター)
- ・意義あるお話しと出会いがあり、とても参考になりました。コーディネーターの方々のお力のお陰も実感できました。学校側としても発信していきたいと思えます。(学校関係者)
- ・「つなぎ」実はこの役割が、出前授業などの実現のために最も必要なもの。今日はたくさん「つなぎ」をやって頂ける人々にお会いできてとても良かった。(企業・団体)



Yokohama 学校地域コーディネーター・フォーラム

検索



私たちの活動は Facebook、ホームページをご覧ください！

編集後記

昨年、手探りの中、実行委員それぞれが知恵を出し合い、横浜初のフォーラムを開催しました。多くの皆さまから激励を頂いたことが力となり、今年は更に多くの出展団体様のご協力、お忙しい中ご来場頂いた皆さまのおかげで、今回も盛況のうちに終わることができました。正直、これだけの規模のフォーラムを開催するには、人手や時間、企業・団体様とのコンタクトなど、十分に準備が掛けられたかどうか自問するところですが、「このような場を作っていたら良かった」「企業も学校もお互いに繋がりを求めていることがわかった」「次回もまた是非参加したい」と

いう沢山のお言葉を頂きますと、学校に関わる多くの方が必要としているものに沿った企画を開催できたのでは・・・と報われる気持ちです。

このフォーラムを皆さまの活動に少しでも活かして頂くことを願いますと共に、今回も最初から最後までアシスト頂いた横浜市民アクトの皆さま、いつも私たちを温かい目で応援して下さいました笹井先生、そしてご後援頂いた横浜市教育委員会、横浜市社会福祉協議会の皆さまに心よりお礼申し上げます。

Yokohama学校地域コーディネーター・フォーラム実行委員会一同

午前の部
教育支援&体験プログラム見本市
～企業・団体との交流～



沢山の体験プログラムの話を担当の方にいろいろ聞いて、とても参考になりました。
(コーディネーター)



横浜ビー・コルセアーズ



リエゾン・テートル



SMBC コンシューマーファイナンス株式会社



パナソニック株式会社
エコソリューションズ社



横浜市資源リサイクル事業協同組合



特定非営利活動法人
ST スポット横浜

当日の
見本市会場
見取り図

30 団体の教育支援団体が出展し、各ブースは資料や展示品で埋め尽くされ、学校・地域コーディネーターや教育関係者らと名刺交換をするなど交流を深めました。

昨年より規模が大きくなり、大変参考になりました。(学校関係者)



三菱プレジジョン株式会社



一般社団法人
リーガルパーク



日産自動車株式会社
「日産モノづくり
キャラバン」



宇宙教育リーダー
横浜会



認定特定非営利活動法人
コアネット



ジブラルタ生命保険
株式会社



特定非営利活動法人
教育支援協会



ユース・フォー・
ヒューマンライツ
ジャパン



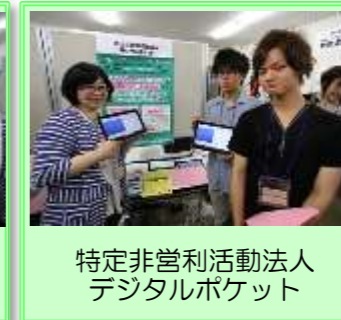
特定非営利活動法人
おもしろ科学たんけん工房



NPO 法人アステッサン



株式会社ワコール



特定非営利活動法人
デジタルポケット



有限会社
劇団かかし座



社会福祉法人
横浜市社会福祉協議会



ソーラークッキング
友の会横浜ジャパン



一般社団法人
日本オーストラリアン
フットボール協会



日本調剤株式会社



バンクーバーパラリン
ピック銀メダリスト
上原大祐

多くの団体を知ることができた。子どもの教材にどう活かせるかと考えながら説明を受けた。もっと多くの教師に知ってほしいと思う。(学校関係者)

様々な人たちの交流やPRの場があり、自分たちの活動に広く活かせるヒントを頂きました。(コーディネーター)

教育に携わられる団体・企業・教員・コーディネーターの方々と繋がる機会としては非常に豊かな時間を過ごさせていただきました。(団体)



公益財団法人
横浜市ふるさと
歴史財団



特定非営利活動法人
国際人をめざす会



読売新聞東京本社
学事支援部



ソニー生命保険
株式会社



NPO 法人
横浜カーフリーデー
実行委員会



環境カウンセラー・
エコライフ研究者
大内えりか

《資料参加7団体》

- 有限会社 AA プランニング
- 風の泉
- 認定NPO法人キーパーソン21
- NPO法人こどもりクラブ
- NPO法人ZERO DD&GA
- 日本ブラインドサッカー協会
- 公益財団法人横浜市体育協会